

## 第 3 次岐阜県廃棄物処理計画 減量化の目標設定について①

### ～第 2 次計画から継続して目標を設定する項目～

#### 1 前提

令和 2 年 3 月、国基本方針が目標年度（令和 2 年度）を迎えるに当たって、環境省から現行の方針については大幅な変更の必要はなく、令和 2 年度は改訂を行わない旨通知があった。これと合わせて、2025 年度（令和 7 年度）を目標年度とした「参考となる数値目標」が示されたところ。

一方、県では、国の基本方針を踏まえながら、計画を策定する方針であることから、第 3 次計画の目標については環境省が示した「参考となる数値目標」に基づき目標設定を行うこととする。

#### 2 一般廃棄物

##### (1) 現状

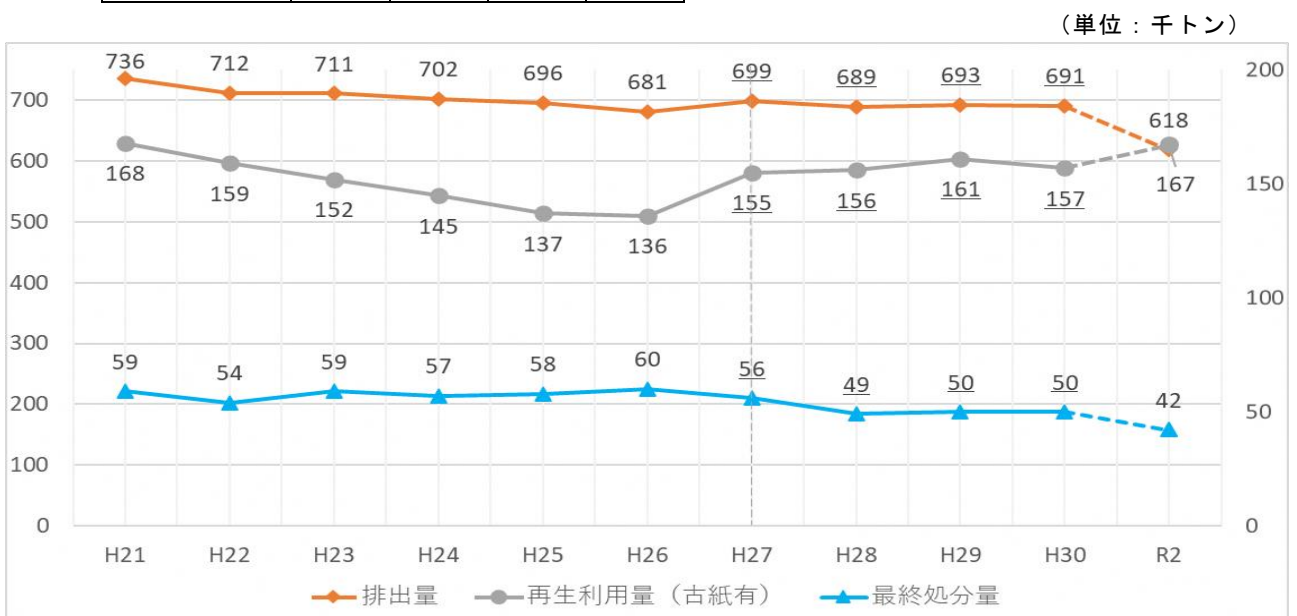
排出量、再生利用率、最終処分量とも、平成 21 年度以降の増減量の推移からすると、目標達成は困難である見込み

年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R2 (目標値)
排出量	736	712	711	702	696	681	699	689	693	691	618
再生利用率(量)	23% (168)	22% (159)	21% (152)	21% (145)	20% (137)	20% (136)	22% (155)	23% (156)	23% (161)	23% (157)	27% (167)
最終処分量(率)	59 (8%)	54 (8%)	59 (8%)	57 (8%)	58 (8%)	60 (9%)	56 (8%)	49 (7%)	50 (8%)	50 (8%)	42 (7%)

※平成 27 年度以降については、市町村の集団回収とは異なるルート（以下「ルート外」という）で回収された古紙の量を積算。ルート外の古紙回収量は次のとおり。

年度	H27	H28	H29	H30
古紙回収量 (ルート外)	25	31	39	39

(単位：千トン)



## (2) 目標設定

- ① 新計画の中間年度である令和7年度については、環境省により令和2年3月に参考となる目標数値が示されていることから、これを踏まえ、県として目標設定を行う。

### ■国の基本方針「参考となる目標数値」

[目標年度] 令和7年度

[考え方]

- ・排出量 令和7年度に約3800万トン
- ・再生利用量 令和7年度の排出量に対する割合を約28%とする
- ・最終処分量 令和7年度に約320万トン

[試算結果]

- 国が示した排出量の目標値に対する、全国の排出量合計に占める岐阜県の割合を算出

(単位：千トン)

年度	H26 (中間基準)	H28 (中間実績)	H30 (新計画基準)	R7 (新目標値)
排出量	706	689	691	608
再生利用率(量)	23% (161)	23% (156)	23% (157)	28% (170)
最終処分量(率)	60 (8%)	49 (7%)	50 (8%)	42 (7%)

※平成26年度以降については、市町村のルート外で回収された古紙の量を積算。

また、H26年度のルート外古紙量についてはH27年度実績を引用。以下の②の表についても同様

～試算内訳～

#### 【排出量】

- ・ 全国の排出量に占める岐阜県の割合＝約1.6%  
(参考)・平成30年度の全国総排出量：42,720千トン  
・平成30年度の岐阜県総排出量：691千トン
- ・ 令和7年度の岐阜県の排出量  
約3800万トン(国目標値) × 1.6% = 608千トン

#### 【再生利用量(率)】

- ・国が示した参考となる目標数値(約28%)を採用

#### 【最終処分量】

- ・ 全国の排出量に占める岐阜県の割合＝約1.3%  
(参考)・平成30年度の全国最終処分量合計：3,840千トン  
・平成30年度の岐阜県最終処分量：50千トン
- ・ 令和7年度の岐阜県最終処分量  
約320万トン(国目標値) × 1.3% = 42千トン

② 新計画の目標年度である令和12年度については、直近（平成30年度）の実績から令和7年度の目標値への減少割合を適用

[考 え 方]・排出量：平成30年度実績から令和7年度目標値にかけての1年あたりの減少量を、令和7年度から令和12年度の5年間についても適用

- ・再生利用量（率）：下記※にて考察
- ・最終処分量：排出量と同様に算出

[試算結果]

(単位：千トン)

年度	H26 (中間基準)	H28 (中間実績)	H30 (新計画基準)	R7 (参考値)	R12 (新目標値)
排出量	706	689	691	608	548
再生利用率(量)	23% (161)	23% (156)	23% (157)	28% (170)	29% (159)
最終処分量	60 (8%)	49 (7%)	50 (8%)	42 (7%)	37 (7%)

～試算内訳～

【排出量】

- ・平成30年度実績から令和7年度目標値までの減少量＝▲12千トン/年
- ・令和12年度の岐阜県の排出量＝548千トン

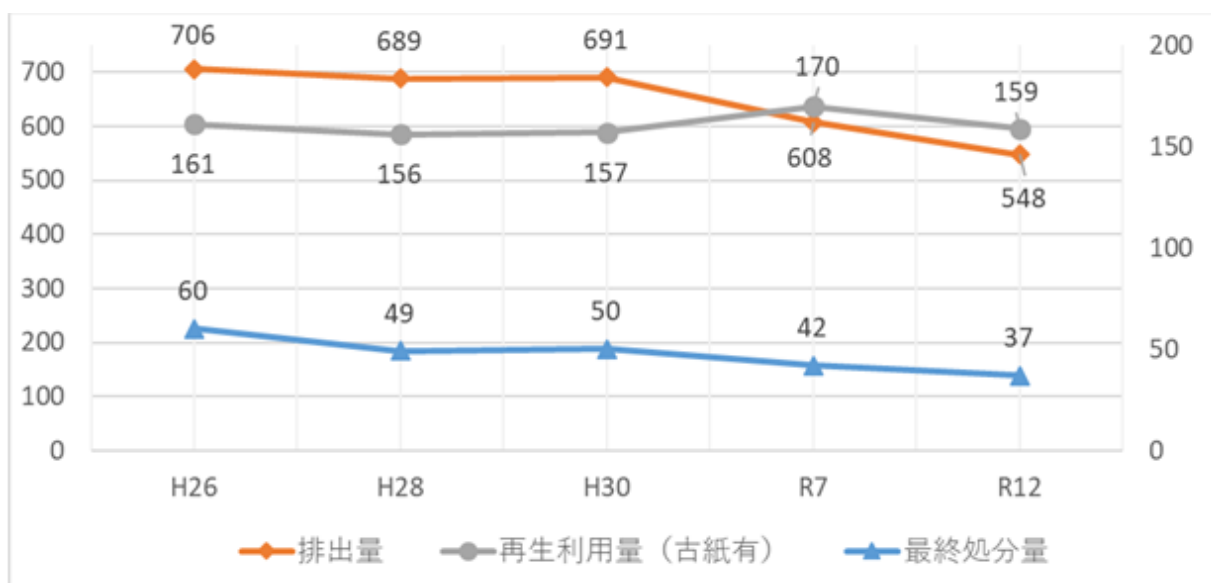
【再生利用量（率）】

- ・国基本方針では、令和2年3月に示した参考となる目標数値において、平成28年度改訂時より1%高い割合（27%→28%）を提示している。県としてもこれを踏まえ、更なる再利用を推進すべく、令和12年度の目標値を29%とする。

【最終処分量】

- ・平成30年度実績から令和7年度目標値までの減少量＝▲1.1千トン/年
- ・令和12年度の岐阜県の最終処分量＝37千トン

(単位：千トン)



### 3 産業廃棄物

#### (1) 現状

発生量については、目標値に近い量にまで減少しているが平成26～30年度にかけては増加傾向にあるため、目標達成は不透明な状況にある。

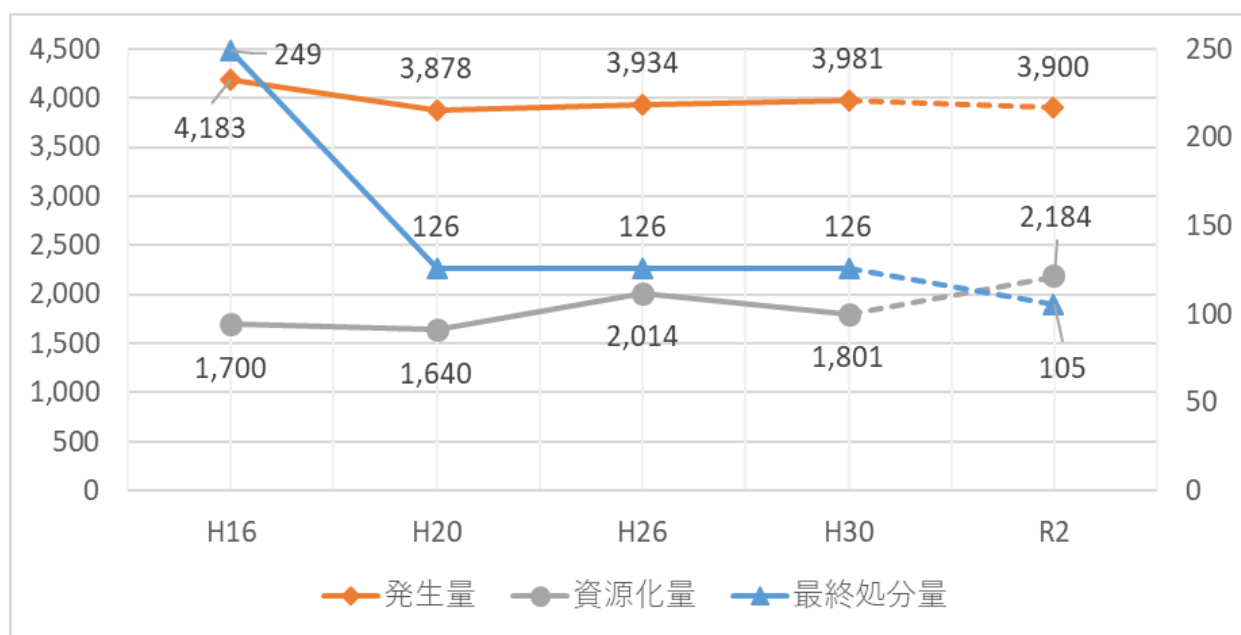
また、資源化量については、平成26年度に増加しているが平成30年度にかけては減少傾向にあることから、目標達成は困難である見込み。

さらに、最終処分量は平成20年度以降ほぼ横ばいが続いており、目標達成は困難である見込み。

(単位：千トン)

年度	H16	H20	H26	H30	R2 (目標値)
発生量	4,183	3,878	3,934	3,981	3,900
資源化率(量)	41% (1,700)	42% (1,640)	51% (2,014)	45% (1,801)	56% (2,184)
最終処分量	249 (6%)	126 (3%)	126 (3%)	126 (3%)	105 (3%)

(単位：千トン)



#### (2) 目標設定

新計画における目標数値は、第2次計画の目標値3,900千トンに設定する。

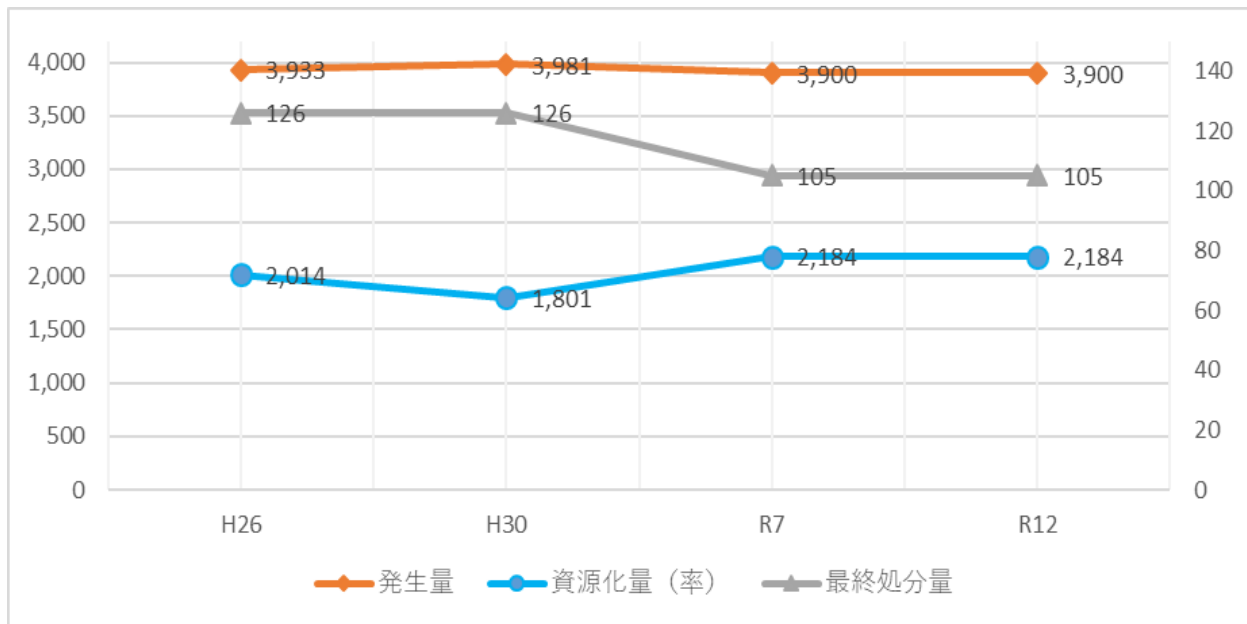
産業廃棄物量の動向については、経済状況等の外的要因に左右されやすく、社会情勢の見通しが不透明であることから、未達成である第2次計画における目標値の達成を目指すこととする。

また、第3次計画では中間年度である令和7年度に中間評価を行う予定であり、目標値についても、その時点の実績を踏まえて検討を行うこととする。

(単位：千トン)

年度	H26	H30	R2 (目標値)	R7 (新目標値)	R12 (新目標値)
発生量	3,933	3,981	3,900	3,900	3,900
資源化率(量)	51% (2,014)	45% (1,801)	56% (2,184)	56% (2,184)	56% (2,184)
最終処分量	126 (3%)	126 (3%)	105 (3%)	105 (3%)	105 (3%)

(単位：千トン)



○なお、一般廃棄物の目標値と同様に、国により示された参考数値を踏まえ、県として目標設定を行った場合の試算結果は以下のとおり。結果として、廃棄物の減量化を目指す目標値としては、そぐわないことから採用しない。

■国の基本方針「参考となる目標数値」

[目標年度] 令和7年度

[考え方]

- ・排出量 令和7年度に約3億9000万トン（農林業含む）
- ・再生利用量 令和7年度の排出量に対する割合を約38%とする
- ・最終処分量 令和7年度に約1000万トン

[試算結果]

(単位：千トン)

年度	H26 (中間基準)	H30 (新計画基準)	R7年度 (新目標値)
排出量	3,717	3,677	4,680
資源化率(量)	54% (2,014)	49% (1,801)	38% (1,778)
最終処分量	126 (3%)	126 (3%)	140 (3%)

～試算内訳～

・【排出量】

- ・ 全国の排出量に占める岐阜県の割合＝約 1.2%

(参考)・平成 30 年度の全国総排出量 (農林業含む) : 375,772 千トン

・平成 30 年度の岐阜県総排出量 (農業含む) : 4,589 千トン

※岐阜県産業廃棄物処理動向調査では、林業、漁業の分類なし

- ・ 令和 7 年度の岐阜県の排出量

約 3 億 9000 万トン (国目標値)  $\times 1.2\% = \underline{4,680}$  千トン

【資源化率 (量)】

- ・国が示した「参考となる目標数値」(約 38%) を採用

【最終処分量】

- ・ 全国の排出量に占める岐阜県の割合＝約 1.4%

(参考)・平成 30 年度の全国の最終処分量合計 : 9,312 千トン

・平成 30 年度の岐阜県の最終処分量 : 126 千トン

- ・ 令和 7 年度の岐阜県の最終処分量

約 1000 万トン (国目標値)  $\times 1.4\% = \underline{140}$  千トン